

<ご意見の原文>

ご意見及びその理由		検討結果等の 一覧対応No.
1	基本目標1の（5）福祉サービスの担い手について、以前家族が福祉用具の取り次ぎ店をしていました。一旦費用負担をして仕入れ、納品後市に請求し、市から振り込まれるまでかなり時間を要するため、運転資金が不足し、負担になっていました。広い市内を移動するガソリン代もかさみ、かなりの赤字となってしまう、会社をたたみました。 このような零細民間業者は全体から見ると金額もわずかで、表にも出にくいのできっと知られてないと思います。単に物を仕入れて納めるだけではなく、そこに何度も訪問や電話で調整していることから、福祉用具の調整のための相談の委託料や交通費を設定していただけたらいいのにと感じました。困っている人はいっぱいいるのに、と家族が悔し涙を流していたのが忘れられません。広域で、需要数としては少ない、でも誰かにとっては絶対に必要な福祉サービスを維持するための担い手として民間を活用するなら、運転資金に関する費用負担のあり方、請求後の振込を早くする方法を考えて行くことが必要ではないかと思っています。	1